

兵庫県には貴重な歴史ある庭園が多く存在します。しかし、歴史的に価値のある様々な遺産が評価されつつある中で、時代の移り変わりとともに、十分に管理が行き届かない庭園や手入れされず荒廃が進んでいる庭園を多く見かけます。私達が歴史的に価値のある名園の保存・活用について何ができるかを考えるには、これまで関わってきた多くの方々の足取りやこれからの展望などへの理解が欠かせません。

今回は、県下にとどまらず他県の歴史ある庭園についても長く調査研究されてきた西桂氏と作庭書・庭園植栽史等に造詣の深い飛田範雄氏を講師としてお招きし、過去から現代に至るまでの問題点や未来に向けての考えるべき課題等を講義していただきます。

公開講座 「兵庫県の庭園」

—歴史ある庭園への思いと課題—

開催日時： 平成29年7月8日(土)13:00~16:30

〔略歴〕
西 桂 (にし かつら)
日本庭園研究家
1941年 兵庫県淡路島生まれ
1965年 愛媛大学農学部林学科卒業
1965年 兵庫県立高等学校教諭に採用
2000年 兵庫県立高等学校長を最後に退職
現在 加古川市に在住

〔現在〕
名勝「田淵氏庭園(赤穂市)」
整備委員会委員長
「旧益習館庭園(洲本市)」
調査検討委員会委員長 など

〔著書〕
『日本の庭園文化—歴史と意匠をたずねて—』
(学芸出版社)
『兵庫県の日本庭園』
(神戸新聞総合出版センター)
『兵庫の庭園』(同朋舎出版) など

開講に寄せて
兵庫県教育委員会文化財課長 山下史朗

プログラム

講座その1 歴史的に見た建築と庭園植栽
講師：飛田 範夫 (庭園史研究家・農学博士)

講座その2 兵庫県の庭園の魅力
講師：西 桂 (日本庭園研究家)



〔略歴〕
飛田 範夫 (ひだ のりお)
庭園史研究家 農学博士
1947年 生まれ
1977年 京都大学
大学院農学研究科中退、
2013年 長岡造形大学退職
現在 明石市在住

〔著書〕
『大坂の庭園』京都大学学術出版会
『江戸の庭園』京都大学学術出版会
『庭園の中世史』吉川弘文館
『日本庭園の植栽史』
京都大学学術出版 など

兵庫県私学会館(大ホール)

< 参加費 無料 >

- 〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4丁目3-13
TEL (078)331-6623 FAX (078)321-5968
- JR元町駅東口から徒歩2分
 - 阪神電鉄元町駅東口から徒歩3分
 - 阪急電鉄三宮駅から徒歩7分、花隈駅から徒歩7分
 - 神戸市営地下鉄県庁前駅から徒歩3分



主催 兵庫県名勝部門ヘリテージマネージャー連絡会
共催 ひょうごの名園を考える会
後援 兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会、
兵庫県立淡路景観園芸学校、(一財)日本造園修景協会兵庫県支部、
(一社)日本造園建設業協会兵庫県支部、(一社)兵庫県造園建設業協会、
兵庫県造園緑化組合連合会、(一社)神戸市造園協力会
当講座は造園CPD登録プログラムです。

連絡先：兵庫県名勝部門ヘリテージマネージャー連絡会 (事務局：原田 裕二)
Email : ikuteien@ninus.ocn.ne.jp Fax : 079-266-3839

公開講座 参加申込書

| | |
|---|-----------------------------------|
| 氏名・所属団体 | 6月20日までに |
| 住所 | 送付をお願いします |
| Tel&Fax Email等 | |
| *公開講座修了後に懇親会(有料¥3000円)を予定しています。 参加ご希望の方は口にチェックをお願いします。 | <input type="checkbox"/> 懇親会に参加する |